



岩国市立そお小学校

そお小だより

令和6年度
11月号



【学校教育目標】ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成（周東中学校区共通）

生活を通して身につくものは・・・

先月、5年生と6年生が山口県内共通テスト「学力定着確認問題」を受けました。毎年行われているテストで、今の子どもたちに求められている学力、身につけたい力がどのくらいついているのか、定着状況をはかるためのものです。

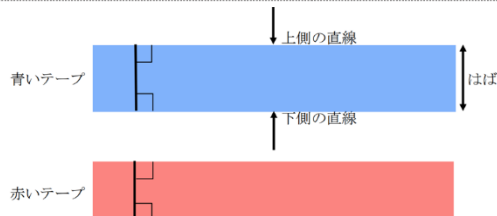
さて、6年生の算数の中に、右のような問題がありました。図を見ると、5年生の学習「面積」の内容だけでなく、4年生で学習する「垂直・平行と四角形」の内容も身につけておく必要がある問題です。

このような「図形」領域の学習は、低学年の「かたち遊び」をはじめ、色板や身の回りにある粘土や箱などを使って形を作ったり、コンパスや分度器などの道具を使って図をかくいたり、いくつもの手作業を行いながら、楽しく学習を進めていきます。ただ、楽しく学習ができている一方で、問題の解きづらさを感じることがあります。これは、図形領域独特の感覚が必要なためです。

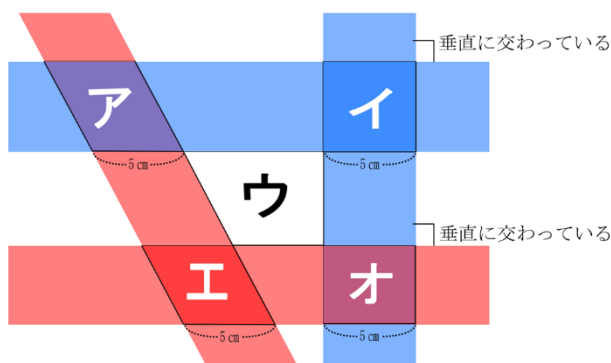
幼児期に親しんでいる積み木やブロック、粘土工作など、遊びを通して図形感覚を身につけていくことで理解しやすくなります。手を使って実際に図形を動かしたり組み合わせて作ってみたりという経験をするチャンス（遊び）が、あるとよいですね。

学校では、今後も、子どもたちが目を輝かせながら「〇〇したい」「〇〇がわかった」「明日、〇〇するよ」と学ぶ喜びが感じられるような教育活動を行って参ります。引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

6 青いテープと、青いテープより少しはばの小さい赤いテープがあります。それぞれのテープのはばはとも等しくなっています。



この青いテープと赤いテープを下図のように重ねてみると、アからオのように、5つの図形ができました。



□ (3) アとオの図形の面積について分かることとして、正しいものを次の1から4の中から1つ選びましょう。
また、それを選んだ理由を、言葉や数を使って説明しましょう。

- 1 アの面積の方が大きい
- 2 オの面積の方が大きい
- 3 アとオの面積は等しい
- 4 アとオの面積は、このままでは比べることができない

記号

理由

コミュニティ・スクールコラム

「そおね、あのね」の時間

1学期にも行った「そおね、あのね」の時間。今回は、祖生小唄についてお話を聞きました。祖生小唄には、「柱松」「新宮神社」「冷泉屋敷」など、地域の宝がたくさん出てきます。その一つ一つが祖生地区内のどこにあるのかを地図で示していただきながら、それぞれにゆかりのある話、歌詞に込められた思いなどについて聞きました。祖生地区には、すてきな「ひと・もの・こと」があることを感じる大切な時間となりました。



11月9日（土）の三世代ふれあいフェスタや12月1日のふるさと祭りでは、保護者の方や地域の方々と一緒に、踊ることができたら・・・と、企画しています。お時間がある方は、ご参加いただけるとありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。